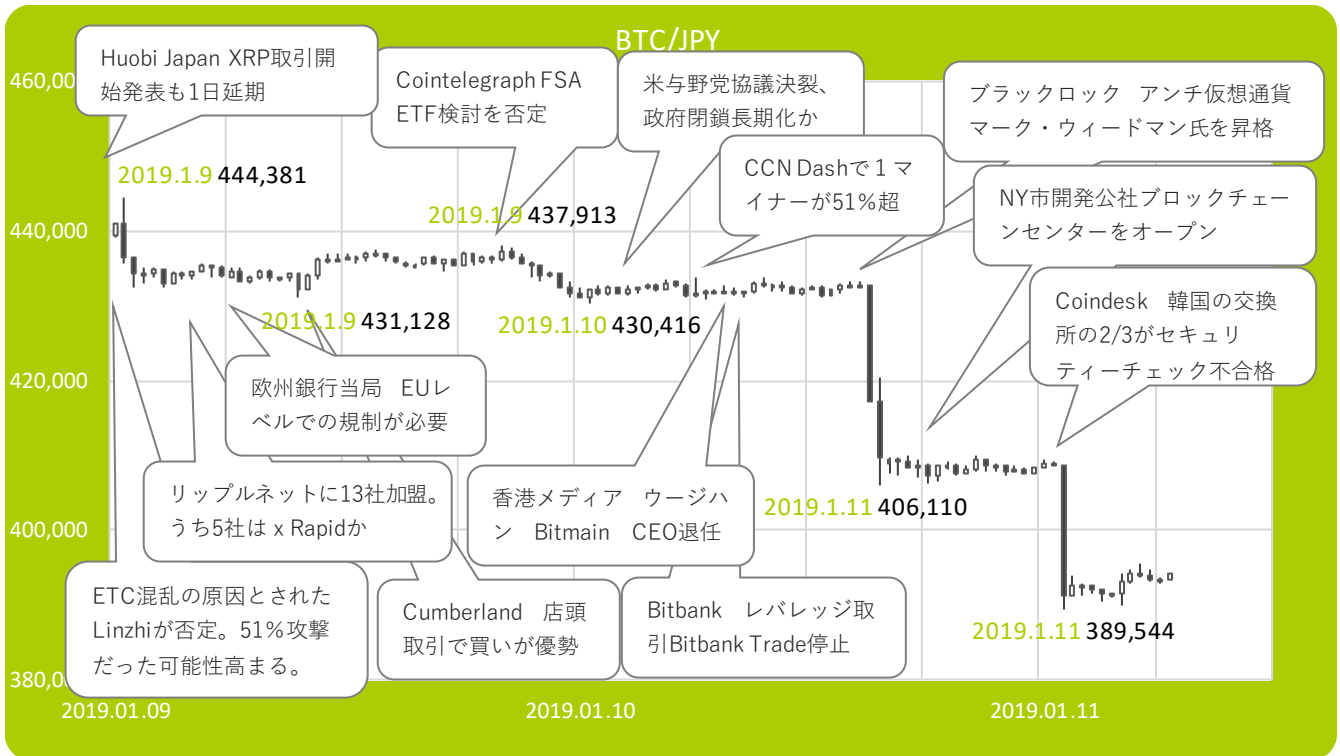


【ブラックロック、アンチのウィードマン氏を昇格】



通貨	BTC	XRP	ETH	BCH*	LTC
価格	393,539	36.0	14,004	14,664	3,682
前日比	▼8.8%	▼9.8%	▼14.5%	▼15.6%	▼13.9%

*BCH 価格は BCH ABC を使用

Review

ビットメイン・ブラックロックがきっかけか

昨日のBTC相場は急落。年末年始の三角持ち合いを上抜けた後、上値の重い展開が続いていたが、ETCの51%攻撃の被害が報告され始めたこと、本邦ETF承認検討報道が誤報だったこと、米与野党協議が決裂したことでBakktやETFの承認に影響が出そうなことなど悪材料が続いたが比較的底堅い値動きを見せていた。今朝方のSouth China Morning Postで以前から噂はあったものの真偽が不明だったウー・ジハン氏の退任報道、更にブラックロックがラリー・フィンクCEOの後継候補とされるアンチ仮想通貨のマーク・ウィードマン氏を昇格させたことなども嫌気され40万円台へ急落。その後、しばらくもみ合ったが、米州時間に39万円割れの水準まで値を下げている。

Outlook

まだロング解消せず

本日のBTC相場は下値余地を探る展開か。先日来、申し上げて来たようにBTC相場は新年の相場に対する期待からか、パッとしない材料が続く中、ロングポジションが溜まり、やや危険な状態であった。そこに、同社からの発表は無いがウー・ジハン氏の退任報道、ブラックロックの報道などがきっかけを与えた形か。BitMexなどのポジション的にはまだロングが解消しきれておらず、まだ下値余地を探る展開と見るが、昨日申し上げた通りそう大きな売り材料が出ている訳でもなく、そうした売りが一巡すれば相場の反転も見られよう。

著作権表示©2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。